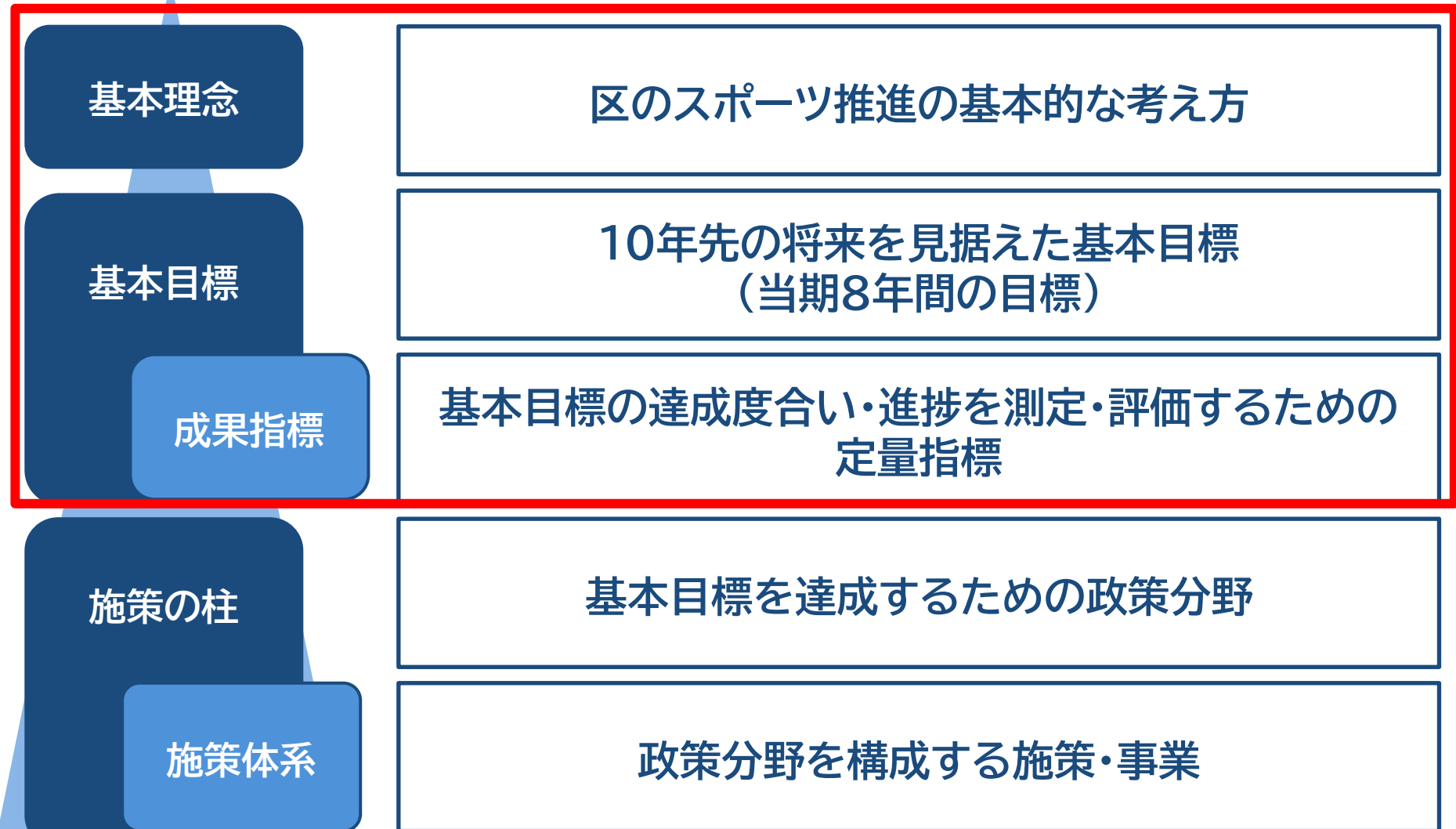

世田谷区スポーツ推進計画の基本理念・構成案

- (1)計画体系(案)
- (2)計画の全体像(案)
- (3)計画の構成(案)
- (4)基本理念に関する方針(案)
- (5)基本目標に関する方針(案)
- (6)成果指標に関する方針(案)

(1)計画体系(案)

- 計画体系は、基本理念-基本目標(成果指標)-施策の柱(施策体系)の体系とする。



今回の検討対象

(2)計画の全体像(案)

基本理念

「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」
～〇〇〇〇(スポーツを“手段”と捉えたタイトル)～

基本目標

スポーツを通じた「基本目標」(以下、方針案)

・Quality Of Life(生活の質)向上
・生きがい・健康づくり

・共生社会の実現
・コミュニティの形成

・地域・経済の活性化
・活力あるまちづくり

成果指標

・週1回以上、スポーツをする区民の割合
・スポーツが生きがいと感じている区民の割合

・共生社会の実現にスポーツが役立っていると思う区民の割合
・地域のつながりにスポーツが役立っていると思う区民の割合
・1年間にスポーツを支える活動を行った区民の割合

・1年間にスポーツを直接観戦した区民の割合
・世田谷区はスポーツが盛んだと思う区民の割合

(3)計画の構成(案)

- 計画の構成については概ね以下のとおりとする。

1.はじめに

- －スポーツの価値・意義
- －スポーツの定義・範囲
- －計画の位置づけ(上位・関連計画)・計画期間

2.目指す姿

- －基本理念
- －基本目標・成果指標

3.分野別施策

- －施策の柱・施策体系
- －現状・課題
- －施策
- －関連事業・取組

(4)基本理念に関する方針(案)

「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」
～〇〇〇〇(スポーツを“手段”と捉えたタイトル)～

(現計画の基本理念)

区民が生涯を通じ身近な地域で「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」気軽にスポーツ・レクリエーションに親しみ、楽しむことのできる生涯スポーツ社会の実現

- 基本理念は、これまでの推進計画の理念を継承しつつ、従来の“目的”としての意味から“手段”としての意味に発展させたものとする。
 - ・ 生涯スポーツ社会の実現は、引き続き区の政策のうちでも軸とし、生涯スポーツ以外にも領域を広げ、スポーツを様々な課題に対する解決の手段として捉えていく。
 - ・ 平成17年以降、区及びスポーツ振興財団が両輪となってスポーツを推進してきた、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」のスローガンは、“世田谷らしさ”として継承する。
 - ・ 生活様式が多様化している中、「親しみ、楽しむ」をより時代に合わせて進化させていくことで、Quality Of Life(生活の質)・ウェルビーイング(※)の向上など、新たな価値を見出すことができる。
 - ・ 文化活動や育児など日常生活のなかにスポーツが溶け込んでいる。

※ ウェルビーイングとは、心身が健康で、社会的に満たされた状態をいいます。多面的に満たされている状態を維持できることや、多面的な幸せを表す考え方もあります。

(5)基本目標に関する方針(案)

- 中長期の行政計画としての基本目標を定める。
- スポーツの価値・役割の変化、スポーツを取り巻く社会環境の変化、現計画の評価・検証、区のスポーツに関する現況・関係団体調査、他自治体の動向を踏まえ、以下のテーマで基本目標を設定する。

・Quality Of Life
(生活の質)向上
・生きがい・健康づくり

生活のあり方の多様化に適した、健康づくりを通じて、生きがいの創出、またはQuality Of Life(生活の質)を向上させることを目指す。

・共生社会の実現
・コミュニティの形成

障害のある人もない人も共にスポーツに参加でき、担い手として参画できるような「つくる／はぐくむ」、「あつまり、ともに、つながる」、「誰もがアクセスできる」ユニバーサルスポーツの推進により、共生社会の実現を目指す。

・地域・経済の活性化
・活力あるまちづくり

「みる」スポーツの戦略的な活用、産業振興・まちづくり、SDGsへの貢献など、地域活性化を目指すとともにスポーツの場の整備や関係機関の連携・コーディネートを目指す。

(6)成果指標に関する方針(案)

- 基本目標の達成度合いを評価し、施策を改善できるようなアウトカム指標を設定する。
 - ・アウトプット指標(行政の施策内容)や活動指標(行政の施策量)ではなく、アウトカム(区民・区全体の変化)を捉えていく。
 - ・心身の健康増進やライフスタイルの広がり観点を捉え、担い手としての参加やスポーツ観戦など、スポーツを「する」以外の「みる」「ささえる」の視点を取り入れる。
 - ・共生社会の実現に向けた取組み、地域・経済活性化による波及効果を設定する。

・Quality Of Life
(生活の質)向上
・生きがい・健康づくり

・週1回以上、スポーツをする区民の割合
・スポーツが生きがいと感じている区民の割合

・共生社会の実現
・コミュニティの形成

・共生社会の実現にスポーツが役立っていると思う区民の割合
・地域のつながりにスポーツが役立っていると思う区民の割合
・1年間にスポーツを支える活動を行った区民の割合

・地域・経済の活性化
・活力あるまちづくり

・1年間にスポーツを直接観戦した区民の割合
・世田谷区はスポーツが盛んだと思う区民の割合